

令和7年8月6日
東日本高速道路株式会社

高速道路上での**逆走車両の発生**を想定した 警察との合同対応訓練を実施しました

NEXCO東日本関東支社(埼玉県さいたま市)は、8月6日(水)に、栃木県警高速道路交通警察隊(県警高速隊)とともに、高速道路上での逆走車両発生を想定した路上作業訓練を、**E4** 東北自動車道 那須インターチェンジ(以下「IC」)(NEXCO東日本 旧那須管理事務所)にて実施しました。

本訓練は、重大事故に繋がる恐れのある高速道路上での逆走車両に対する、迅速かつ的確な手順を関係機関と合同で確認し、逆走車両への更なる対応力の向上や隊員相互の連携を図ることを目的としています。

1. 実施日時

令和7年8月6日(水) 10:00～11:30

2. 実施場所

E4 東北自動車道 那須IC

NEXCO東日本 旧那須管理事務所

(〒325-0001 栃木県那須郡那須町高久甲 4156-4)

3. 参加機関

栃木県警察本部交通部 高速道路交通警察隊

NEXCO東日本グループ

4. 実施概要

高速道路上で逆走車両が発生した場合を想定して、大きく3パターン(※)の訓練を実施。

(※1. NEXCO東日本交通管理隊単独での現場対応、2. 県警高速隊単独での現場対応、3. 交通管理隊及び県警高速隊合同による現場対応)

そのうち交通管理隊及び県警高速隊合同による訓練では、下記の流れで実施。

- ① 「逆走車両を目撃した」との通報を受けた道路管制センターがNEXCO東日本交通管理隊に指令を出し、交通管理隊が現場急行。県警高速隊とともに順行する車両の安全を確保するため現場通行止めを実施
- ② 逆走車両に合図を送り、その場で停止させる
- ③ 停止させた逆走車両とその運転手を安全な場所に移動させ、安全を確保



NEXCO東日本
マナーアップキャラクター
マナーティ

実施した合同訓練会の様子



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取組みを行っています。

今回の路上作業訓練の取組みについては、交通死亡による死傷者の削減などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番に貢献するものと考えています。

